ふりがな　　こばやし　ふみお

氏　名　　小林　文生

1. 学歴

2002 年　3 月　静岡大学教育学部学部卒業

2002 年　4 月　名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程前期課程入学

2005 年　3 月　名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程前期課程修了

2005 年　4 月　名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期課程進学

2009 年　3 月　名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期課程単位取得退学

2. 職歴･研究歴

2008 年　4 月　愛知学泉短期大学非常勤講師，中部大学非常勤講師，大同工業大学（現大同大学）非常勤講師

2009 年　4 月　椙山女子学園大学非常勤講師，光陵女子短期大学非常勤講師

2009 年　7 月　一橋大学大学院経済学研究科講師

3. 学内教育活動

A. 担当講義名

（a）学部学生向け

社会科学の学習法（留学生用），心理学，認知心理学，短期海外研修（韓国）

C. 講義およびゼミナールの指導方針

「社会科学の学習法」は，留学生，特に経済学部の正規留学生が日本における4年間の学習を始めるにあたり，基礎的なアカデミックスキルを学ぶことができるよう準備された講義である。レポートの書き方やプレゼンテーション，資料収集の仕方に加え，異文化環境における学習という観点から留学生が陥りやすい問題についても扱っている。また，この授業を通して，経済学部担当の留学生専門教員にアクセスしやすい環境を提供している。

4. 主な研究テーマ

科学的発見，異常なデータ･予期せぬデータの処理方略と問題解決過程の関係，日本語学習者支援，初年次教育

5. 研究活動

A. 業績

（b）論文（査読つき論文には*）

「認知カウンセリングを援用したフィードバックセッションの効果 ： 学習者の動機づけの保持･促進において」（二宮　理佳と共著）『一橋大学国際教育センター紀要』第 2 巻，2011 年，111-122 頁。

短期海外研修による教育的効果の再検討　−学生の報告書の多面的な分析を通して−　人文･自然研究（印刷中）

6. 学内行政

（b）学内委員会

外国人留学生部会委員（2009 年 7 月 － ）

学生国際交流専門委員（2009 年 7 月 － ）

国際教育センター会議委員（2009 年 7 月 － ）

国際教育センターアドバイザー会議委員（2009 年 7 月 － ）

学生連絡協議会員（2009 年 9 月 － 2010 年 1 月）

セクハラ相談委員（2010 年 4 月 － ）

国際教育センター紀要編集委員（2010 年 4 月 － 2010 年 7 月 ）

7. 学外活動

（b）所属学会および学術活動

日本認知科学会